

# 「勝ち残る運送会社」を目指す経営セミナー

最近の運送会社を取り巻く経営環境は、非常に厳しい状況にあります。物流三法以降の規制緩和で**運賃単価が伸び悩む中、「燃料費の高騰」・「取引先の経営破綻」**などが追い打ちをかけ**利益の確保が難しい**状況です。さらに、「健康に起因した交通事故」などの**社会問題への対応**に加えて、一部社員との**「労務トラブル」も増えて**きており、**一歩対応を誤れば会社存続をも脅かされる状況**です。

人口の減少により**人材の確保が難しくなる**中、勝ち残るためには、「量から質」への**転換**が求められています。本セミナーでは、全国多数の運送会社からの相談実績をもつ**4名のアドバイザー**が、運送業界が直面する様々な**経営リスクへの対応策**や**経営ノウハウ**について、**それぞれ専門の立場**から幅広く解説します。決して他では聞けない内容です。**定員に成り次第、締切りますので、お早目にお申込みください。**

<p><b>第1部 (13:15~14:25)</b>  <b>運送会社の管理者に期待されている役割と育成方法</b>            ~中小運送会社の管理者奮闘記~</p>	<p><b>株式会社プロデキューブ</b>  <b>代表取締役 高柳 勝二</b></p>
<p>「あの運送会社のドライバーはいつも安全運転をしている」            「あの運送会社のドライバーはいつもマナーが素晴らしい」            周囲からそのような思われている運送会社の共通点として、交通事故防止を含む輸送品質向上のためのドライバー教育に日夜奮闘している管理者の姿がありました。            各社の管理者が取り組んだ「コストを掛けずに定着できた社内ルール」の作成と運用事例や「ドライバーが納得して行動してくれる伝え方」など、管理者の育成段階から参画している当事者が現場の視点でわかりやすく紹介します。</p>	<p>運送会社で18年間勤務の豊富な実務経験をベースに、運送・物流会社の管理者育成と安全教育をサポートしている物流インストラクター。            交通事故防止やマナーアップを含む輸送品質の向上と、その取組を顧客にアピールして売上が向上するまでが事業領域。            また、中小運送会社からの依頼が多い“提案型”研修は、受講されたドライバーや管理者の評判が口コミで広がり、各社内で開催される社員研修の外部講師として2011年度460回講演。2010年からは大阪府トラック協会の各支部単位で開催している後継者育成研修会の講師も務めている。</p>
<p><b>第2部 (14:35~15:35)</b>  <b>『大事故に直結する居眠り運転防止はまず睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策から』</b> ~体調管理の重要性を踏まえて~</p>	<p><b>NPO 法人</b>  <b>ヘルスケアネットワーク普及推進機構</b>  <b>理事 作本 貞子</b>  <b>(OCHIS)</b></p>
<p>運輸業界におけるSAS(睡眠時無呼吸症候群)対策を中心とした健康管理対策において豊富な実績とノウハウを有する講師が、『健康問題』や『メンタルヘルス問題』などの、複合的な問題を捉えながら、社内で推進いただける『健康起因の交通事故』防止対策について具体的な手法をご提案いたします。</p>	<p>居眠り運転と関連性の深い睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策事業を日本でいち早く立ち上げ、全日本トラック協会や日本バス協会のSAS検査の指定機関等として突出した実績を持つ。            これらは新聞各紙、テレビでも数多くも紹介され、全国各地での「安全・健康」をテーマにした講演や、業界紙・労務関連誌・学会誌等での連載、執筆に多数の実績がある。            「安全と健康を推進する協議会」(両輪会)代表</p>
<p><b>第3部 (15:45~16:15)</b>  <b>『居眠り運転警告システムを活用した事故防止対策』</b></p>	<p><b>JUKI株式会社</b>  <b>事業開発部 部長 鈴木 孝廣</b></p>
<p>自動車の運転中に眠気の兆候を知らせ、運転者が「居眠り状態」になる10分程度前に警告を出すシステムを活用した、居眠り運転による事故を未然に防止する対策について紹介いたします。</p>	<p>縫製機器の商品及び事業企画、コーポレートレベルの事業運営の総合企画、昨年から新規事業開発の為の事業開発部で初めて輸送関連の商品を取り扱う事業に従事</p>
<p><b>第4部 (16:20~17:20)</b>  <b>『勝ち残る運送会社の人事労務対策について』</b></p>	<p><b>三井住友海上火災保険株式会社</b>  <b>経営サポートセンター 角川 敏之</b></p>
<p>1. <b>経営者が知っておきたい最近の労務関係の法律改正</b>            ~法律改正は最近の労務トラブルに関連している            2. <b>会社を守る『就業規則』のポイント</b>            3. <b>社員の質を向上する『服務規程』『賞罰規程』とは?</b>            4. <b>『最低賃金』を考慮した、具体的な賃金改善の事例 等</b></p>	<p>三井住友海上入社。首都圏・関西地区での営業を経て、法人営業の推進部門で企画・営業推進を行う。            営業時代に経営に踏みこんだ提案活動の必要性を感じ、中小企業診断士を取得。直近は、在京地方銀行に出自し、営業統括部の法人営業推進部門に所属、法人開拓の推進・支援を行う。</p>

- **開催日時** 平成24年7月5日(木) 13:10~17:30 (開場12:30)
- **開催場所** 三井住友海上火災保険株式会社 大阪淀屋橋ビル16階大ホール  
(大阪市中央区北浜4-3-1 淀屋橋 odona 北館)
- **参加費・定員** 無料・先着70名(1社2名まで)
- **申込方法** 裏面の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
- **セミナー主催** 三井住友海上火災保険株式会社 関西企業営業第五部
- **セミナー後援** ヘルスケアネットワーク普及推進機構(OCHIS), 株式会社プロデキューブ, JUKI株式会社
- **セミナー事務局** 三井住友海上火災保険株式会社 関西企業営業第五部 経営サポートチーム  
〒540-8677 大阪市中央区北浜4-3-1 TEL:06-6233-1600 FAX:06-6233-1602

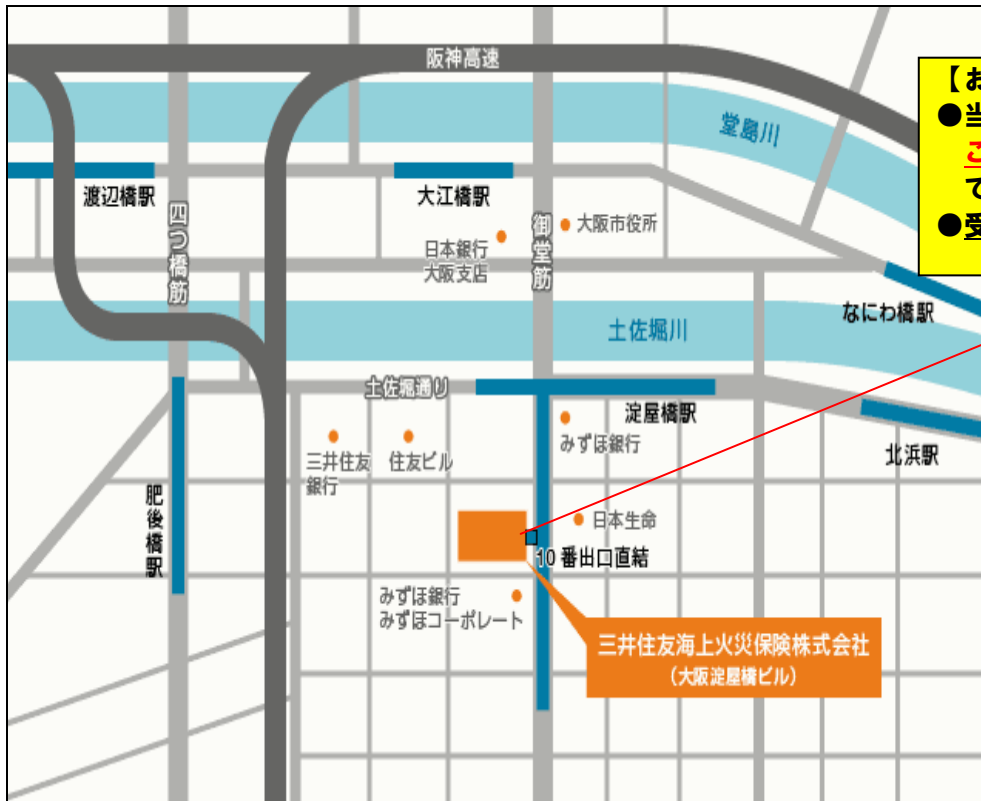
**7/5 セミナー 参加申込書(兼「受講票※」)※当日ご持参**

■ 日時 : 2012年7月5日(木) 13:10~17:30 (開場 12:30)  
 ■ 場所 : **三井住友海上 大阪淀屋橋ビル16階大ホール**  
 (大阪府中央区北浜4-3-1 淀屋橋 odona 北館)

●以下にご記入の上、FAX送信してください。

貴社名			
所在地	〒		
連絡先	TEL	- -	FAX - -
所属部署・役職	参加者お名前 (1社2名まで)		E-MAIL
			@
			@

\*ご記入いただいた情報は、三井住友海上または株式会社プロデキュープ、NPO法人ヘルスケアネットワーク普及推進機構(OCHIS)、JUKI株式会社が行う、商品・サービスに関する案内のために利用させていただくことがあります。



**【お願い】**  
 ●当日は、入館時に本状(受講票)をご提示の上で、16階受付に提出してください。  
 ●受付にて「名刺」を頂戴します。

地下鉄御堂筋線淀屋橋駅の10番出口から直通にて大阪淀屋橋ビルにお越しいただけます。

\*車でのご来場は、ご遠慮下さい。

三井住友海上 使用欄	<通信欄>	<営業課支社・代理店>	<担当者>
---------------	-------	-------------	-------